

編集をおえてのひとこと。

家

の片付けをしていたところ、私が高校生の頃、
修学旅行前に父親が買ってくれた
フィルムカメラが出てきました。

近年はアナログ回帰という流行が見られ、
フィルムカメラの他に、音楽ではレコードや
カセットテープ、文房具では万年筆やガラスペンなども
人気があるそうです。

流行の理由としては、アナログ製品の所有欲や、
製品の見た目、その製品を使う過程を
体験することなどが挙げられています。

私の好きな声優である小原好美さんの
ファースト写真集が発売されたのですが、
フィルムカメラのみで撮影されています。

一方で、この写真集のフォトグラファーの方は、
小原さんがInstagramで見つけて
オファーしたそうです。

見事なアナログとデジタルの融合ですね。

JPNIC Newsletterも、

冊子でも電子書籍でもお読みいただけるので、
アナログとデジタルを融合しています。

これからも読書の皆さまのお好みの形式で、
お楽しみください。

角

電池切れしていたり、
ケースの接着剤が剥がれていたりなどありましたが、
特段の傷もなく使えそうです



次回
予告

Internet Week
2022 開幕 etc.

ご期待ください

JPNIC Newsletter 81号 読者アンケートご協力をお願い

今号のご感想や、今後のよりよい誌面作成のために、読者の皆さまからのご意見をいただきたく、JPNIC Newsletterに関するアンケートを実施いたします。何とぞご協力お願い申し上げます。多くの皆さまからのご回答を、心からお待ちしております。

ご回答はこちら

<https://forms.gle/eKsESRYFSHs3GmKv7>



JPNIC CONTACT INFO ▼お問い合わせ先



JPNIC Q&A

詳しくはこちら



<https://www.nic.ad.jp/ja/question/>

- 一般的な質問 ▶ query@nic.ad.jp
- JPNICへのお問合わせ ▶ secretariat@nic.ad.jp
- IPアドレスについて ▶ ip-service@nir.nic.ad.jp



JPNICニュースレターについて

詳しくはこちら



- ▶ すべてのJPNICニュースレターはHTMLないしPDFでご覧いただけます。
- ▶ JPNICニュースレターの内容に関するお問い合わせ、ご意見は jpnict-news@nic.ad.jp 宛にお寄せください。
- ▶ なおJPNICニュースレターのバックナンバーをご希望の方には、一部900円(消費税・送料込み)にて実費頒布しております。現在までに1号から80号までご用意しております。ただし在庫切れの号に関してはコピー版の送付となりますので、あらかじめご了承ください。
- ▶ ご希望の方は、希望号、部数・送付先・氏名・電話番号をFAXもしくは電子メールにてお送りください。折り返し請求書をお送りいたします。ご入金確認後、ニュースレターを送付いたします。
- 宛先 FAX:03-5297-2312 ■電子メール:jpnict-news@nic.ad.jp

JPNICニュースレター 第81号 2022年7月29日発行

発行人 後藤滋樹 Tel 03-5297-2311
発行 一般社団法人 Fax 03-5297-2312
日本ネットワークインフォメーションセンター 編集 インターネット推進部
住所 〒101-0047 制作・印刷 図書印刷株式会社
東京都千代田区内神田2-12-6 内神田OSビル4F

JPNIC認証局に関する情報公開

JPNICプライマリルート認証局(JPNIC Primary Root Certification Authority S2)のフィンガープリント
SHA-256: 9C:D3:CE:D6:DB:14:BA:72:EC:01:01:5A:6B:6F:72:A7:94:35:84:3B:37:6B:
99:E7:5D:F0:A4:55:B5:CD:8B:05

JPNIC認証局のページ <http://jpnict-ca.nic.ad.jp/>